



環境破壊、不要不急の大型公共事業より 医療の充実を

北陸新幹線「延伸」〔小浜～京都～大阪ルート〕

- 総建設費2兆1,000億円以上
- 8割以上が大深度地下トンネル
- 2023年度 工事開始を自民党が主導

置き場所もない
大量の残土が! ダンプカー
片道160万台分!



「命守る」が立党の原点です。日本共産党

困ったときは、日本共産党 これまでも、これからも
府内各地で取り組まれる「食材提供プロジェクト」に協力。そこで出された声を
政府・自治体に届け雇用調整助成金の引上げ、家賃補償、学生支援など実現。

生活保護・扶養照会は「止めることができる」

コロナ禍で苦しむ方たちを支える生活保護制度。大きなハードルとなっていた
扶養照会は「やめるべき」と日本共産党はくりかえし論戦。政府の姿勢が変わりました。

医療現場の声をまっすぐ国会へ届け論戦

倉林明子参議院議員先頭に「病床削減。医師や看護師体制の後退は絶対許されない」
「看護師の日雇い派遣は原則禁止に」と迫ってきました。

比例近畿
(定数28)

制度解説

比例代表は「日本共産党」 政党名を
と書きます 個人名は無効です

名簿登録予定者
近畿ブロック



こくた恵二 党国会対策委員長 (衆院9期) 京都1区重複	宮本たけし 前衆議院議員 (衆院4期・参院1期) 大阪5区重複	清水ただし 衆議院議員 (2期) 大阪4区重複	こむら潤 兵庫・前尼崎市議 (1期) 兵庫8区重複	たけやま彩子 前長岡京市議(5期) 党京都府ジェンダー 平等委員会事務局長	西田さえ子 党大阪府委員会 くらし・営業対策委員長
---------------------------------------	--	----------------------------------	------------------------------------	--	---------------------------------

JCP
京都

発行: 日本共産党京都府委員会 2021年8月号外
〒604-0092 京都市中京区丸太町新町角大炊町186 TEL: 075-211-5371 FAX: 075-241-3802
日本共産党京都府委員会は上記の見解を発表しました。

お医者さんに
気軽に通いたい
2021年6月、自民・公明・
維新などが高齢者(75歳以上)の
医療費2倍化をこり押し

病院ベッドは
もっと増やして
2021年6月、自民・公明・
維新などが20万床ベッド削減法を強行

医療現場への
支援がまったく
足りません



2021秋 総選挙

政権交代

命を大切にする政治へ

日本共産党

2021年予算組み替え案

立憲民主党と日本共産党が共同提案

- 病床確保・医療機関支援・医療従事者慰労金 3兆円
- ワクチン接種・検査拡充・保健所体制強化 2兆円
- 休業支援・低所得子育て世帯へ給付金 7兆円

辺野古への米軍基地移設や巨額のイージスシステム導入など
不要不急の予算削減も提案



医療・介護・保健所の拡充が必要です



共産党の
改革方針



人間らしく
生きる権利が守られる
「ルールある経済社会」

今こそ、ケアに手厚い社会へ

なぜこんなにも感染拡大に弱い社会に？—「社会保障を削るのが良い政治」という新自由主義が日本にもちこまれ、医療や介護、保育などの予算が削りに削られてきたからです。保健所は激減し、病院のICU（集中治療室）は人口10万人あたりわずか5床でドイツの6分の1…。コロナと最前線でたたかうケア労働者を大事にする政治に転換しましょう。

「3本柱」でコロナ対策の強化を

1 ワクチン接種

いま政府がやるべきことは裏付けのない「期日」を現場に押し付けるのではなく、実態に即した工程を示し、安定したワクチンの供給、医師、看護師の確保など、接種体制の支援に責任を持つことです。

2 PCR検査

高齢者施設、医療機関、保育園、学校などに頻回・定期的なPCR検査が必要です。無症状や初期症状の感染者を探し出して保護する大規模検査も重要に。

3 十分な補償

コロナによる受診抑制や入院抑制、コロナ対策で多くの医療機関の経営が切迫しています。医療機関への十分な補償、支援を求めます。自粛と補償はセットで。

国民の命を守る政権を

京都民医連あすかい病院 院長
中川 裕美子

医療機関の機能再編やベッド数削減、保健所数の削減、高齢者の窓口一部負担金の増加など脆弱にされてきた社会保障のうえにコロナ禍がおそいかかり、多くの国民が困窮に陥っています。命にかかわるような手遅れ事例や自殺などの事例が増加しています。国民の命を守る政権をつくるためにも日本共産党を応援したいと思います。

国民の声を届けてきた 共産党に期待

理学療法士
山本 陽平

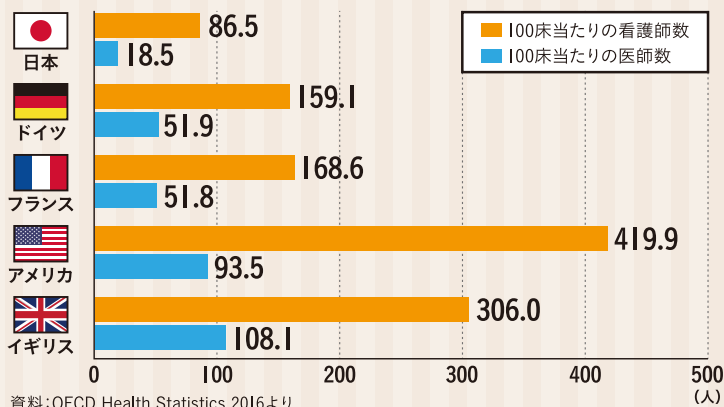
このコロナ禍、医療現場は本当に疲弊しています。私自身、自分が感染源になるかもしれないと実家にも帰省できず、休日は買い出し程度の外出で友人と会うこともできません。コロナ対策としてPCR検査の拡充・医療機関への減収補填・労働者への十分な補償を早くから訴えてきた共産党の躍進で、いのち最優先の政治の実現を期待します。

自民・公明政治のもと社会保障がどんどん弱体化

■ 保健所を激減させた 自民党・公明党 (2014年から現在の比較)



■ 極端に少ない日本の医師・看護師



命を大切にする政治へ

日本共産党